

水泳少年団・陸上少年団 サッカー少年団全道大会に出場

町内の水泳少年団と陸上少年団、町外のサッカー少年団に所属する子どもたちが、全道大会に出場しました。江別市で開催された水泳の全道大会では、清里高校3年生の原田侑京さん(200m個人メドレー)、清里小学校6年生の原田充都さん(50m自由形、100m自由形、200m個人メドレー)、清里小学校6年生の田中成世さん(50m自由形、50mバタフライ、200m個人メドレー)、清里小学校4年生の田中要さん(50m自由形、200m個人メドレー)の4名が出場し、健闘しました。また、苫小牧市で行われた陸上の全道大会には、清里小学校6年生の濱田樹さん(1500m)が出場し、最後まで諦めない走りを見せてくれました。さらに、帯広市で開かれたサッカーの全道大会では、サッカー少年団「FCベアー」に所属する清里町の子も10名が予選ラウンドを突破し、決勝ラウンドまで出場する力強い姿を見せてくれました。



子育て支援センター夏祭り

7月28日、子育て支援センター夏祭りが開催されました。ヨーヨー釣りや輪投げなどの遊びがあったほか、来場した子どもたちにしゃぼん玉がプレゼントされました。参加した保護者と子どもたちは浴衣を着てお祭りならではの遊びなどを楽しんでいました。



東京大学陸上運動部による学習指導

8月7日、清里町で夏合宿を行っている東京大学陸上運動部の学生による個別学習指導が行われました。対面での学習指導は4年ぶり。数学や英語など学習方法のアドバイスを受けながら教わった中学生からは「とてもわかりやすく、覚え方も教えてもらいました。集中して勉強できました」と話していました。



まちの話題

清里町開拓の歴史を学ぶ 郷土資料館1日開放

6月24日、郷土資料館の1日開放を行いました。郷土資料館は清里町開拓の歴史や生活の移り変わりを農耕作業風景の再現などの資料を見ながら知ることができる施設です。開放した当日は石器を使って実際に紙を切るなどの体験コーナーもあり、来館した51名は歴史の一部を体感することができました。



「星河一天」 第50回清里高校学校祭開催

7月7日、8日の2日間で第50回清里高校学校祭が開催されました。2日目の一般公開はやきとりやかき氷の出店などが催され、多くの来場者を楽しませてくれました。クラスごとに発表したダンスでは、今年度の学校祭テーマである「星河一天」にふさわしい、個性あふれる振付けと笑顔が輝いていました。



晴天のもと「きよ〜る祭」開催

7月9日、7回目の開催となる「きよ〜る祭」が開催されました。夏らしい汗ばむ暑さのなか、モルック体験やちびっこ広場では、たくさん子どもたちが楽しんでいました。また石窯ピザなどのさまざまな出店があり、販売されていた商品のほとんどが完売する大盛況のにぎわいを見せていました。



釧路地方法務局から感謝状贈呈 人権教育・啓発に貢献

7月26日、元人権擁護委員の山本真弓さん(札幌第2)へ釧路地方法務局長から感謝状が贈られました。山本さんは平成17年4月1日から6期18年3ヶ月にわたり人権擁護委員を務められ、令和5年6月30日退任されました。永きにわたり務めていただいたことへの感謝状贈呈となりました。

